



徳成寺

寺ともかわら版

第112号 2016年 4月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

郷土の力士・琴勇輝や甲子園での高松商業の大活躍に

胸のすく思いをしたのは私だけないでしょう。香川県中が熱く

なり、元気が出ましたね。一方で、同じく甲子園での小豆島高の

主将の選手宣誓が忘れられません。「当たり前にあった景色がなくなる。

その重みを僕たちは忘れたくありません。当たり前にある日常のありがたさ

を胸に僕たちはグラウンドに立ちます。」と。たとえ世の中が様々に

変化しても、今ここにこうして在ることに、重みとありがたさを

感じて、日々を送る大切さにハッと気づかされた一言でした。



*子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

-発行責任者-

住職

大山健児

坊守

大山ひびみ

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記



長男です。

4月に入るといふのにどうにも寒さが抜けませんね。

寒さを吹っ飛ばす勢いで音楽を聴こう、と言うわけでもないのですが、クラブハウスを借りてDJのイベントを主催しました。

DJ仲間を8人ほど集め、楽しいことをしようって感じで11月ぐらいからぼちぼち企画を始めて、開催が3月の9日。

オープン時はお客ゼロで、このまま0人ならどうしようかと思ってたんですが、最終的に40人くらい来ていただいて、サークルモッシュが生まれたりドラマに溢れた1日を過ごしました。

写真は出演DJと乾杯してるようですね。お酒はあまり強くないのでビール2、3杯でキマった顔になります。